

WGS シリーズ (強撥水性布用スクリーンインク)

2 液型溶剤タイプ

スポーツウェアなどアウトドア商品は近年防水性を重視するようになり、強撥水性布が多数採用されるようになりました。そこで強撥水性布にも接着良好なインクの開発を進めて来ましたが、今回スクリーン WGS として市販することになりました。

特 徴

- ◆ 溶剤タイプの 2 液熱硬化型インクです。
- ◆ 強撥水性布にも接着良好です。
- ◆ 耐溶剤性良好 (MEK にも侵されない)
- ◆ 柔軟性のある印刷膜が得られます。
- ◆ 少臭気性インクです。

使用方法

A) 処方

1) インクの場合

スクリーン WGS インク	100.0
スクリーン WGS 硬化剤	10.0

2) 金銀インクの場合

スクリーン WGS 金銀剤	45.5
スクリーン WGS 硬化剤	15.0
金銀粉	30.0

これが標準配合です。金銀剤 = 100.0 に対し、硬化剤 = 35.0 の割合で処方して下さい。

粘度調整は硬化剤混合後にして下さい。

溶剤を加えすぎると、はじきが発生する布がありますので注意が必要です。

B) 硬化温度

- ・印刷後 120 以上、5 分以上加熱硬化させる。
120 で接着しない場合は 140 以上で乾燥するとより接着性が向上します。
- ・常温でも硬化しますが、接着性がよくありません。
- ・布によって接着差がありますので、必ず事前にテストして下さい。

C) 重ね刷り

熱硬化タイプですから常温では、なかなか乾燥できません。

50	30 分以上
80	10 分
120	2 分

にて乾燥後重ね刷り印刷、その後 120 以上、5 分以上

加熱硬化させる。70 以上で 20 分以上加熱すると重ね刷り後の接着が悪くなる場合があります。

D) ポットライフ (可使用時間)

スクリーン WGS インクは硬化剤を加えると徐々に硬化が進みます。可使用時間の目安は下記の時間です。

35 以内	3 ~ 4 時間
30 以内	4 ~ 5 時間
20 以内	5 ~ 6 時間
10 以内	6 ~ 7 時間

E) 希釈溶剤

必ず専用溶剤を使用して下さい。

スタンダードカラー

スタンダードカラー	蛍光色
ホワイト	イエロー
青黄	オレンジ
赤	レッド
紅	ピンク
牡丹	グリーン
藍	
緑	
紫	
黒	
メジウム	
金銀剤	

注 意

白、黒、以外は隠蔽性はありません。

濃色生地の場合、下地に白を印刷してからカラーを印刷するか、白と混ぜてから印刷して下さい。

蛍光色の耐光性は強くありません。

密着性、洗濯性、その他の必要条件に付いては必ず事前にテストをして下さい。

荷姿

インク	1kg	5kg	
硬化剤	100g	1kg	
溶 剤	1Kg	6kg	15kg

吉 川 化 工 株 式 会 社

541-0056 大阪府大阪市中央区久太郎町 1-6-27

06-6266-2251 Fax 06-6266-2254